

## SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 3 月 22 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
プラスチック・金属に携わる企業として環境負荷の低い製品・サービス等の高付加価値商品の拡販を通して、地球環境・資源の保護並びに環境汚染防止を推進し、持続可能な社会発展に貢献する企業を目指し続ける。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
環境負荷低減商品の積極的な販売、開発に取り組む。製品、サービスに加え、販路についてもSDGsの達成に向けて、3回/月の会議の場を利用して社員で検討し、実行する。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023年12月31日までの取組目標
		・新規先等に紹介提案したが、採用まで至らず。	・引き続き新規、既存先に拡販目標2社。（特殊包装フィルム）
	引き続き食品会社向けに特殊包装フィルム拡販を継続し、今年も新規2社の採用を目指す。	・昨年度は1件も新規採用得られませんでした。	・引き続き食品会社向けに特殊包装フィルム拡販を継続し、今年こそ新規2社の採用を目指す。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全社員、会社費用負担での年1回の健康診断受診を継続する。</li> <li>・車両買換えおよび追加の際はドライブレコーダーの装着継続する。</li> <li>・新型コロナウイルス感染予防のため石鹸、消毒液の継続設置を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全社員 健康診断受診済み</li> <li>・車両買い替え入れ替え時は全車両ドライブレコーダーを装着済み（・1台買替をし装着）</li> <li>・事故防止の為、社内敷地内カーブミラー設置</li> <li>・特殊包装フィルム拡販したが昨年は採用が0件だった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全社員年1回の健康診断受診を継続する。</li> <li>・車両買い替えの際はドライブレコーダーの装着必須とする。</li> <li>・拡販の継続2件の採用を目指す</li> </ul>
	新型コロナにより通信インフラを利用したのプレゼンが重要になってきたので、毎朝のミーティングや2回/月の会議を活発化させる。具体的には最低でも一人1回/月ミーティングで5分話す。会議では必ず全員自分の取組を全社員に説明する。	・月2回の社内会議時はリモートを活用しての情報共有を実施。その他にも客先との打合せにリモートを活用。	新型コロナにより通信インフラを利用したのプレゼンが重要になってきたので、毎朝のミーティングや2回/月の会議を活発化させる。具体的には最低でも一人1回/月ミーティングで5分話す。会議では必ず全員自分の取組を全社員に説明する。
	男女平等に人事評価する制度を設ける。男性事務員0人→2人。	男性事務員0人。達成ならず。	男女平等に人事評価する制度を設ける。男性事務員0人→2人。
	新規トイレ設置工事案件を2件受注する。	・新規トイレ設置工事3案件受注	・新規トイレ設置工事案件を3件受注する。
	いつテレワークが発生してもおかしくない状況が続いているため、仕事に支障がないような会社内のIT及び人員ソフト体制を整備する。例えば社内サーバー内ファイルの整理、業務内容のグループ内共有化を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・VPNにてテレワークが発生した際でも社内共有ファイル、販売管理システムを使用出来る</li> <li>・新規ファイルの作成、Gr内の共有化は達成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつテレワークが発生してもおかしくない状況のため、インフラ及び人員ソフト体制を整備、継続すること</li> <li>・誰もが見やすいファイル、説明が無くともスムーズに認識してもらえるように務める。</li> <li>・会社目標でもあるロボット販促による新たな市場開拓を目指す。</li> </ul>
			・高機能樹脂＝PEEKをロシュリング、ダイニックス材を在庫化しながら 拡販していく。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関西地区の高機能樹脂PEEKの販促実績を2021年度より10%上乗せする。</li> <li>・ドイツ製及び韓国製高機能樹脂PEEKを弊社倉庫に在庫化し、迅速な供給を行える体制を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関西地区のPEEK材の売れ行きは2021年とほぼ同等で目標に対して10%ショートした</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関西地区の高機能樹脂PEEKの販促実績を2022年度より10%上乗せする。</li> <li>・ドイツ製及び韓国製高機能樹脂PEEKを弊社倉庫に在庫化し、迅速な供給を行える体制を作る。</li> </ul>

	弊社が設備の定期点検を実施できることを継続してPRする。加えて修理・再生品の紹介を提案し2件獲得する。	・定期的なPRを試みるも目覚ましい結果は得られていない。	・PR商材を今まで以上に増やし再PR。
	6月から10月をクールビズ、11月から3月までウォームビズを継続実施する。冷房26℃、暖房26℃の設定に再挑戦。実効性を高めるためにリモコン操作の担当者を定める。	・クールビズ→6月～10月にて実施。冷暖房の26℃設定に対しては設定通りの運転は出来ず、リモコン操作担当者の決定も出来ていなかった。	・6月から10月をクールビズ 11月から3月までウォームビズを実施する。冷房25℃、暖房25℃の設定に挑戦。
	ペットボトルを買うのではなくマイボトルを持っていくという意識啓発活動に努める。本年はマイボトル利用者が社内の7割となる様にする。紙コップを使う場合も都度使い捨てるのではなく日単位で使用する。	・使い捨て（紙コップ）ではなく、日単位で使用した 水筒持参実施 ・意識はしていたがマイボトルを持参する事が出来なかった。 ・マイボトルを用意したものの活用頻度が低くペットボトルの購入があまり減らなかった。	・使い捨て品の廃止 マイコップへの推奨 ・完全に無くすと言うよりも回数を意識し定期的にでもいいので実行していく。
	紙の使用量を抑えるためPC内データ管理を加速する。書面での管理は極力控える。サーバーの整理を全社員徹底する。	・スキャナーでのPC管理 メール提出（見積等） ・ファイル内に情報を整理しペーパーレス化に成功。 ・サーバーを整理し全社員が共有することを意識した。見積書もサーバーで管理し紙の使用量を極力控えた。	・PC管理、紙提出を行わないようにする ・100%とはいいがたいので今まで以上にペーパーレスを意識していく。
		・PTFE材料は全数検品しながら拡販に取り組み中です。	・フッ素系樹脂=PVDF、PTFE4F材料の在庫化、拡販していく。（アグループプラスチック、エルリングクリンガー）
	・社内プロジェクトの売り上げ増の為に経験豊富な社員が経験の浅い社員に同行し営業する回数を増やす。 ・フッ素系樹脂=PVDF、PTFE4F材料の海外製製品を社内在庫化進め、迅速な供給を行う。	・会社案内用 動画を製作し営業活動へ活用する。 ・社内プロジェクトにおいて他営業担当者に同行する機会を増やし、活動の幅を広げることが出来た。商材も増やし売上に貢献出来た。	・会社案内 動画を活用し新規顧客、既存客先の横展、売り上げ増加を目指す ・社内プロジェクトの売上増に向け他営業担当との同行営業回数を増やすことを継続。

(記載上の注意)

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社セイトー社	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	4箇所
2	業種	7. 卸売・小売業	
3	従業員（構成員）数	29人	
4	代表者 職・氏名	職名	代表取締役
		氏名	大石 剛正
5	所在地	〒 422-8037	
		静岡県静岡市駿河区下島 1 8 2 - 1	
6	ホームページURL	http://www.saytosha.co.jp/	